

地域公共交通研究会

1. 日時・2024年9月24日（水）13時半から16時
2. 場所：海運クラブ306号室
3. 出席者：愛知大学可児紀夫主任研究員、大川、長谷、高橋、光多

—議論概要—

1. 安全な交通への視点
 - ・戦後の国の交通政策
 - ・交通への認識の遅れ
 - ・活性化法と交通との関係
2. 社会的共通資本の視点の交通への導入
 - ・地域のベースインフラとしての交通の整備
 - ・地域主体による交通管理
 - ・交通権における世代間の問題（高齢者の交通と若者の交通の相違）
 - ・交通税の取り扱い方
3. 補助金の効果
 - ・補助金の目的と効果が不明確
 - ・交通基金の設置
4. 地方分権と交通
 - ・地方分権の後退と交通問題に及ぼす影響
 - ・地方毎の補助金の使い方
5. 交通の主体は交流